

一庫ダム

放流警報訓練を実施します

6/12
(水)

緊急放流（異常洪水時防災操作時）の
「放流警報訓練」を行います
（※訓練警報は午前中に各警報局舎
で1回実施）

訓練中は、一庫ダムから余野川合流点まで（右図の①～⑳）
順番にスピーカーからの音声放送を行ったり、サイレンを鳴らし
たりします。なお、訓練では川に流す水の量は増やしません。

大音量を伴う訓練で特に川の近くにお住まいの住民の方には大変ご
迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



今回の訓練内容

実際の音を聞いてみましょう

緊急効果音



サイレン



※降雨状況等により、予告なしに
訓練を中止することがあります。

実施 時期	ダムの放流により川の水が急に増える時	ダムから放流する量が毎秒200m ³ を超える時 緊急放流（異常洪水時防災操作）時
	放流開始 30分前	操作開始 3時間前 ・ 操作開始 30分前
範囲	①一庫ダム～⑪梁瀬（猪名川合流点）	①一庫ダム～㉑滝山（余野川合流点）
警報 内容	音 声 放 送 一庫ダムからお知らせします。 ダムの上流で雨が強く降ったため、 ダムから流す水の量を、 これから徐々に増やします。 川の水位が上昇しますので、 速やかに川から出てください。 サイレン 45秒 10秒 45秒 10秒 45秒 サイレン 休み サイレン 休み サイレン	緊急効果音 音 声 放 送 サイレン（サイレンのある局舎のみ） 45秒 10秒 45秒 10秒 45秒 10秒 45秒 10秒 45秒 サイレン 休み サイレン 休み サイレン 休み サイレン 休み サイレン



一庫ダム 大雨のとき、ダムはこんな操作をします

① 洪水調節

大雨によるダム下流域の洪水被害を軽減するため、ダムに流れ込む水の一部をため込み、下流河川に安全な水量を流す操作を「洪水調節」といいます。



京セラドーム大阪約14個分の
空き容量（ポケット）を確保



前線や台風で雨が多くなる6月16日から10月15日の期間は、大雨に備えるためダムの水位を下げ、洪水を貯めるための容量を確保しておきます。
事前放流の基準に該当すると、さらにダムの水位を下げます。

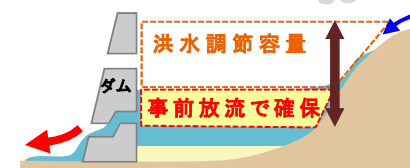
② 事前放流

大雨が予測された場合に、ダムに貯まっている水の一部を雨が降る前に放流し、洪水を貯め込むための空き容量を一時的に増やす操作です。より多くの洪水を貯め込むことができるため、ダムの洪水調節機能が強化され、ダム下流の洪水被害の軽減を図ることができます。



事前放流

大雨が予想された時



ちゅうい・おねがい

- ダムからりょうのおおい水をながすまえに、サイレンやスピーカーをならします。川の水がふえるのですぐに川から出ましょう。
- いまいるばしょがはれていても、山で大雨がふって川の水がきゅうにふえることがありますので、天気がちゅういしましょう。
- ダムで水をためこむそうさをして、川はおおくの水がながれています。雨のときは川にちかづかないようにしましょう。

YouTubeで動画公開中！

防災時の職員の働きにスポットを当て、「挑む防災」と題したYouTube動画を公開中ですので、ぜひご覧ください！



放流警報についてのWEBアンケート調査にご協力ください

アンケート



アンケート期間：
R6.6.12～R6.6.19

